

2025年度 <春入学留学生> 奨学生申請書

公益財団法人 西村奨学財団
理事長 西村元延殿

私は2025年度 貴財団奨学生募集要項に記載された内容に従い、貴財団の奨学生として採用されたく申請致します

写真 (1枚)
(5×4cm)

- (1) 上半身近影
- (2) カラー写真
- (3) 鮮明なもの
- (4) 6ヶ月以内のもの

1 姓 名
母国語による姓名
(フリガナ)

(姓 名)

英字による表記 パスポート英名

2 生年月日 年 月 日生 (満 才)
(2025年4月1日現在の満年齢記入のこと)

3 国 籍 (日本への入国年月：西暦 年 月)

4 現 住 所 〒 -

連絡先電話番号 TEL () —

連絡先
メールアドレス @

5 母国住所

6 応募時の在籍

(学士課程)

大学 学部 学科 年次

(修士課程)

大学院 研究科 専攻 年次

(博士課程)

大学院 研究科 専攻 年次

現課程への入学年月日 (西暦) 年 月 入学

卒業予定年月日 (西暦) 年 月 卒業(予定)

指導教授名

学内

7 学 歴

学校区分	学校名	専攻・学科	所在地	入学・卒業年月		
高 校				入学 卒業	年 年	月 月
短期大学				入学 卒業	年 年	月 月
大 学				入学 卒業	年 年	月 月
大学院				入学 卒業	年 年	月 月
日本語 学 校				入学 卒業	年 年	月 月
				入学 卒業	年 年	月 月

8 職 歴 (新しいものから記入すること)

勤務先名及び所在地 (国名・都市名)	職務内容・役職名	勤務期間		
		自 至	年 年	月 月
		自 至	年 年	月 月
		自 至	年 年	月 月

氏名()

1. The first step in the process of creating a new product is to identify a market need. This involves conducting market research to determine what consumers want and what problems they are trying to solve.

2. Once a market need has been identified, the next step is to develop a concept for a product that meets that need. This involves brainstorming ideas and selecting the most promising one.

3. The third step is to create a prototype of the product. This allows the designer to test the product and make any necessary adjustments before moving forward with production.

4. After the prototype has been created, the next step is to conduct a feasibility study. This involves evaluating the product's potential for success in the market, taking into account factors such as cost, competition, and distribution.

5. Once the feasibility study has been completed, the next step is to develop a business plan. This document outlines the company's goals, strategies, and financial projections, providing a roadmap for the product's development and launch.

6. The final step in the process is to launch the product into the market. This involves marketing the product, distributing it, and monitoring its performance to ensure it meets the needs of the target audience.

(1) 1ヶ月の平均収入 _____ 円

内 訳 _____ (該当する項目を○で囲む)

① 仕送り月額 _____ 円 仕送り元は (家族・保証人)

② ①以外の援助額 _____ 円 援助者との関係()

③ アルバイト収入額 _____ 円 アルバイトの種類()

④ その他の月額収入 _____ 円 貯金引出・配偶者収入・その他

⑤ 奨学金の受給月額 _____ 円 奨学金の名称()

受給期間20 年 月～20 年 月

① 支払授業料（年額）	_____ 円	※ 総額で記入のこと
うち 免除額	_____ 円	
自己 負担額	_____ 円	
② 家賃月額	_____ 円	(アパート・寮・下宿・その他)
③ 食費ほか	_____ 円	

11 家族状況（既婚の兄弟・姉妹を含め、家族全員を記載する事）

家族氏名	続柄	年令	現住所	勤務先又は学校名
	父			
	母			
	兄・弟			
	姉・妹			
	配偶者			
	子			

12 推薦者（学長もしくは学部長名）

推薦者氏名	本人との関係	連絡先	連絡先TEL

13 日本における身元保証人※原則推薦教授もしくは大学事務局責任者

氏名 _____ 〒 _____ 住所 _____
 職業 _____ TEL (_____) - _____

本人との関係 _____

申請年月日 2024年 _____ 月 _____ 日

申請者署名 _____

◆◆ 記入上の注意 ◆◆

- ①日本語で自筆にて記入のこと ※日本語不可の場合は、（自筆で転記する）
- ②黒インク又は黒ボールペンで記入のこと
- ③記入は楷書又はローマ字活字体を用いること
- ④数字は算用数字を用いること
- ⑤固有名詞は全て正式な名称とし、省略は一切しないこと
- ⑥応募時日本語能力（0・1・2・3・4・5・6）いずれかに○（日本語検定 _____ 級）
 （0：全く、1：挨拶、2：ひらがな、3：日常ゆっくりの日本語理解、4：日常会話はほぼ理解
 5：日常身近な文書の理解、6：日本語は十分理解できている）

推 薦 書

推薦者氏名	国籍	生年月日	
		年 月 日	
現住所 〒 - Tel () - 2025年 4月現在の所属 大 学 学部 学科 年次 大 学 院(前期課程) 研究科 専攻 年次 大 学 院(後期課程) 研究科 専攻 年次			
学業の成績について			
推薦の理由			
推薦教授 所 属 職 名 氏 名 印			
推薦者（学長若しくは学部長） 学校名 職 名 氏 名 印			

同意書

令和 年 月 日

公益財団法人 西村奨学財団 御中

住所

申請者氏名

Signature

私は、下記の三点について同意いたします。

記

- 1、私が奨学生に採用された場合、貴財団に提出している個人情報について、
私の名前、住所、電話番号並びに年収等を含む家族の情報が特定されないことを前提に、
貴財団が必要と判断する以下の目的で、貴財団が発行する機関誌、貴財団ホームページ
サイト運営委託業者又は、貴財団が許可した者にこれを開示する事
(目 的)
貴財団を監督する官庁や評議員、理事、監事、選考委員等の貴財団機関に対する報告、
および奨学金支給をはじめとした公益事業を行っている他機関との情報交換に供する目的
- 2、私が奨学生に採用された場合、その後に貴財団が開催する授与式等イベントにおいて
私が撮影されること、ならびに撮影された写真・動画を貴財団が必要と判断した目的、
範囲で貴財団発行する機関誌、貴財団ホームページまたは貴財団が許可した者にこれを
開示すること。
(但し、写真・動画の中で、私自身が写っている、または映っている箇所の削除や変更の
要請を私自身が行った場合、遅滞なく要請に応じて頂くことが前提)
- 3、貴財団において、選考委員会における選考を実施するに当たり選考に必要な情報の
提供を行うこと。

以 上

タイトル：「日本での留学において勉強、研究を通して社会的にどんな夢を実現したいか」

No 1

氏 名

[illegible]

(

大学)

タイトル：「日本での留学において勉強、研究を通して社会的にどんな夢を実現したいか」

No 2

氏 名

[illegible]

大学)

タイトル：「日本での留学において勉強、研究を通して社会的にどんな夢を実現したいか」

No 3

氏 名

[illegible]